

らい 来ぶらり

図書館へ気軽にぶらりと来館していただきたいという思いで命名しました。

図書館を英語で「Library(ライブラリー)」といいます。

No. 157 10月号

2018年10月1日 発行

たつの市立図書館

龍野図書館 TEL (0791) 62-0469

新宮図書館 TEL (0791) 75-3332

揖保川図書館 TEL (0791) 72-7666

御津図書館 TEL (079) 322-1007

<http://www.city.tatsuno.lg.jp/library/index.html>

播磨科学公園都市圏域
定住自立圏電子図書館

電子図書館へは、
右のQRコードから
(<https://www.d-library.jp/haritei/>)



読書と私 No.147

「図書館は知恵袋」

神岡町 徳永 賢造

私と図書館との出会いは8年前でした。常日頃から新聞・週刊誌には目を通していましたが、図書に向かうことはありませんでした。定年が見えてきて一抹の不安があり、館長へ何か参考になる図書を読ませてもらえませんかとお願いとすると、早速5冊ほど準備してくださいました。薦められた図書を読んでもみると、身の丈で暮らす、健康を意識して生活する、人との繋がりを大切に暮らす、等々のアドバイスから多くを学ぶことができました。この出来事が弾みとなり、図書館に足を運ぶことが楽しくなりました。

私が通う図書館は揖保川図書館です。眼前に揖保川が流れ、清流に向かって図書を読んでいると、つい時間を忘れてしまいます。図書館通いを始めてから、日々の生活で気になる事象・話題を見聞きすると、司書の方に図書をお願いして読むようになりました。そうすることで、テレビ・新聞・週刊誌の内容をより深く理解できるようになりました。

ある時、自身がどのような傾向の図書を借りているのか知りたくて、借りた図書をリストアップしてみると、自身の姿が映し出されているように分野が偏っていましたが、この偏りを改めることはしません。なぜなら興味関心ある図書に触れることが、私と図書との強い接点だと思っているからです。いつしか図書に囲まれて仕事をしている図書館員に憧れ、移動図書館の運転手になりたいと思い、館員に尋ねてみると「本には囲まれています、読んでいる時間は全くありません。」と言われ、あえなく断念しました。

私の至福の時間は、家で空いた時間に借りた図書を読むことです。このような時間を与えてくれる図書館の魅力に、もっと早く気づいていればと悔やまれますが、今後も図書館を「いつでも、何でも教えてくれる知恵袋」として大いに活用させていただきたいと思っています。



※『読書と私』は図書館の利用者に執筆していただいています。

『初代「君が代」』 小田 豊二 著 白水社



今の「君が代」より前に「君が代」が存在していた。

明治の初めに英国のビクトリア女王の次男エジンバラ公アルフレッドが国賓として来日することになった。

横浜に駐屯するイギリス陸軍の音楽家フェイトンは、「外国賓客の儀」の式典において日英両国の国歌を演奏する必要にせまられ、薩摩出身の通詞原田宗助に「貴国の国歌を演奏したいが、私たちはそれを知らない。ぜひ教えてくれ」と尋ねた。

宗助を含め日本人は国歌というものがどんなものかを知らなかった。政府すら、国歌の重要性を知らなかった。

困惑した宗助は、薩摩琵琶歌の「^{ほうらいさん}蓬莱山」の一節「君が代は 千代に 八千代に さざれ石

の いわほとなりて 苔のむすまで……」を何度も歌って聞かせた。

それをもとに音楽家フェイトンは、日本国国歌を作曲したのである。

明治2年7月22日に王子は宿舎となる濱御殿に到着し、初めにイギリス軍楽隊により英国国歌が演奏され、続けて、日本国国歌の初代「君が代」がここに初めて演奏されたのである。

幕藩体制に代わる天皇制、内閣制度、国の土台を形成する法律である憲法の制定、国を守る軍隊組織等々、時の為政者たちがあらゆることを、しかも一度にやらなければならなかった時代の国歌の成り立ちの謎を追う旅であり、明治維新による新しい「国づくり」を垣間見る歴史の旅である。ちなみに、初代「君が代」は今や、インターネットの「YouTube」で簡単に聞くことができる。(龍野図書館 片岡)

トピックス

イベントのお知らせ

申込、問い合わせは各図書館まで
※準備物が必要な講座があります。

御津図書館

新舞子の砂鉄の魅力

新舞子ではなぜ砂鉄がよく取れるのでしょうか。地理や歴史とも関わりのある砂鉄の魅力、奥深さを知り、地域を再発見しましょう。

- 【講師】小寺 啓章 氏 (元太子町立図書館長・砂鉄研究家)
- 【日時】10月6日(土) 13時30分～15時
- 【場所】御津図書館 2階 多目的室
- 【対象】中学生～一般
- 【定員】40名(先着順・要申込) 【申込】御津図書館(電話可)

新宮図書館

おはなしのしかんのあとほ
かぼちゃにへんし～ん!



おはなしを聞いた後、ハロウィンにちなんで、かぼちゃの衣装を作ります。

- 【日時】10月13日(土) 10時15分～11時45分
10月14日(日) 14時～15時30分
- 【場所】新宮図書館 おはなしのへや
- 【対象】5歳以上 (小学2年生以下は保護者同伴)
- 【定員】各回10名(先着順・要申込) 【申込】新宮図書館(電話可)

新宮図書館

むかいあって、わらべうた!!

わらべうたは、幼い子どもにとって、心地よいことばと出会い、親子のつながりを深める豊かな体験です。わらべうたを親子で楽しむ講座を実施します。

- 【講師】①小早川 美鈴 氏 ②村上 泰代 氏(姫路おはなしの会)
- 【日時】①10月28日(日) 主に0～2歳向け
②11月25日(日) 主に3～5歳向け
※いずれも、10時30分～11時30分
- 【場所】新宮図書館 研修室
- 【対象】いずれも0～5歳児とその保護者
- 【定員】各回15組(先着順・要申込)
- 【申込】新宮図書館(電話可)

龍野図書館

読書講演会「読む力は生きる力」

子どもたちにとってなぜ読書が大事なのか、子どもと本の幸せな出逢いのために大人は何をしたらよいか、などのお話を伺います。

- 【講師】脇 明子 氏
(ノートルダム清心女子大学名誉教授 岡山子どもの本の会代表)
- 【日時】11月11日(日) 14時～15時30分
- 【場所】龍野図書館 2階 研修室
- 【対象】一般
- 【定員】50名(先着順・要申込) 【申込】龍野図書館(電話可)

全館

龍野歴史文化資料館で特別展「たつのに鉄道がやってきた」が開催されるにあたり、図書館では鉄道に関する資料を展示・貸出をします。この機会にぜひ、郷土の発展に鉄道が果たした役割を特別展のみならず、資料からも感じてみてください。

おすすめする子どもの本・145

『かさどろぼう』 シビル・ウェッタシンハ 作 いのくま ようこ 訳 徳間書店



昔スリランカの島に小さな村がありました。そこに住む人達は、まだ傘を見たことがありませんでした。

キリ・ママおじさんもそのひとりでしたが、ある日うまれてはじめて出かけた町で、人々が色とりどりの大きな花のような傘をさしているのを見かけました。気に入ったおじさんは傘を買って帰りますが、途中で立ち寄ったお店でコーヒーを飲んでいる間に傘を盗まれてしまいました。

何度買って帰っても傘を盗まれてしまいますが、ある日盗まれた傘が森の中で木の枝にずらりときれいにぶら下がっているのを見つけました。おじさんはそれらの傘を持って帰ることにしましたが、どろぼうの

ためにと、1本だけ残してやりました。

傘がたくさん戻ってきたのでおじさんは傘のお店を開きました。買い物をした人達がみな傘をさして歩くので、村は花がさいたようになりました。

ある日おじさんは、1本だけ残した傘がどうなったのか気になって、また森へ行ってみました。傘がぶら下がっていた木の枝を見上げると、そこには傘と一緒に傘どろぼうがいましたが、それはとつてもめずらしいどろぼうだったのです。

最後のページで明かされるどろぼうの正体に思わず笑顔にさせられます。のんびりとした山村での出来事が、色彩に富んだ民族色豊かな絵で描かれています。読んであげるなら5歳くらいから。

(揖保川図書館 二井和)

『カスピアン王子のつのぶえ』 C・S・ルイス 作 瀬田 貞二 訳 岩波書店



駅で電車を待っていたピーター、スーザン、エドモンド、ルーシーの4人兄弟は、突然、すごい力に引っ張られ、次の瞬間には森の中に立っていました。そこ

は、以前に不思議なたんすを通して冒険をした異世界にある国、ナルニアでした。4人は迎えに来た赤小人のトランプキンから、自分たちを角笛で呼び出したカスピアン王子の話聞きます。

カスピアンは、おじのミラーズ王たちと城で暮らしていました。まことの王となるべき血筋であり、乳母や先生のコルネリウス博士から、ピーターたちの時代の魔女との戦いや精霊の話聞いて育ちます。しかし、ミラーズ王はナルニアの民をことごと

く排除し、さらには自分の子に王位を継がせるため、カスピアンを殺そうと企てます。それに気づいた博士は、カスピアンにスーザンの残していた角笛を持たせ、城から逃がしたのでした。

4人兄弟はライオンのアスランに導かれ、もの言うアナグマの洞窟に隠れていたカスピアンの所に辿り着き、元のナルニアを取り戻すための戦いをミラーズに挑みます。

半人半馬のセントールやおっとりした巨人、小人の弓矢隊、戦士ネズミたちというナルニアの住人がいきいきと描かれ、彼らと共に見事ミラーズを打ち負かす結末は、胸がすく思いがします。『ナルニア国ものがたり』の2巻目。10歳くらいから。

(新宮図書館 梅村)



10月の行事予定

※詳細は各館へお問い合わせください。

★ えほんのじかん・・・絵本の読み聞かせ、わらべ歌など

龍野図書館 【対象】1～3歳児、保護者

13日(土)・20日(土) 11時～11時20分
『ねてるのだあれ』他

新宮図書館 【対象】2～4歳児、保護者

14日(日)・15日(月)・29日(月) 11時～11時20分
『くんくんとかじ』他

揖保川図書館 【対象】2～4歳児、保護者

6日(土)・13日(土)・20日(土) 10時30分～10時50分
『くまとりすのおやつ』他

御津図書館

【対象】1～4歳児、保護者

14日(日)・21日(日)
11時～11時20分
『ちびすけどっこい』他

【対象】5歳児～

14日(日)・21日(日)
11時30分～11時50分
『かちかちやま』他

★ おはなしのじかん【対象：5歳児以上】・・・昔話などの語り、絵本の読み聞かせなど

新宮図書館

6日(土)・13日(土)・27日(土)
10時15分～10時45分
「マメジカ カンチルが穴に落ちる話」他

※13日は引き続きイベント有り(要申込)。詳細はP2をご覧ください。

揖保川図書館

6日(土)・13日(土)・20日(土)
11時～11時30分
「お百姓とエンマさま」他

★ 読書会【対象：一般】・・・本を読んで感想を話し合う

龍野図書館

12日(金)
10時～11時30分
『希望の地図』
重松 清 著

揖保川図書館

5日(金)
10時～12時
『デトロイト美術館の奇跡』
原田 マハ 著

御津図書館

17日(水)
13時30分～15時30分
『終わった人』
内館 牧子 著

★ 子どもの本を読む会【対象：一般】

龍野図書館

11日(木) 10時～11時30分
『スコットランド物語』ナイジェル・トランター 著 ※別会場

図書館の特別整理日(休館)について

ご不便をおかけしますが、ご協力をお願いします。

新宮図書館：10月18日(木)～10月25日(木)

御津図書館：10月26日(金)～11月2日(金)

館内特集・展示 (一部紹介)

龍野図書館

“読む力は生きる力”

11月開催の講演会に先駆けて、講師の脇明子先生の著書や翻訳作品の特集をします。『不思議の国のアリス』や講演のタイトルになっている『読む力は生きる力』など是非手に取ってみてください。

【期間】11月18日まで

新宮図書館

秋の夜長に 人気シリーズ一気読み!

東野圭吾のガリレオ、今野敏の隠蔽捜査、高田郁のみをつくし料理帖、ダン・ブラウンのラングドン教授や今秋映画公開のピブリア古書堂など、特別整理日を控えた今こそ、古今東西の人気作をまとめて借りて頂けるチャンスです。

【期間】10月29日まで

揖保川図書館

いわさきちひろ 生誕100年

世代を超えていまなお愛され続ける絵本作家・いわさきちひろ。生誕100年を機に、彼女の激動の人生、子どもたちの繊細でみずみずしい心を表現した作品に触れてみませんか?

【期間】10月30日まで

御津図書館

祭り

祭りの季節です。民俗や文化によって違う様々な祭りを紹介します。来客をもてなす、ご馳走料理の本なども集めています。

【期間】10月25日まで